広報うき

ウキカラ 5

2019 No.196

うきから　あなたから　情報発信　みんなでつながろう

特集 戸馳大橋開通

新しい時代へ、思いを込めて―。

新元号が発表された4月1日。
三角東港で開かれたデザイン書道のイベント。
参加者たちは、
新しく迎える時代への思いを込めて
“令和”の文字を書きました。

ウキカラ⑤ 2019 No.196

発行／熊本県宇城市　編集／企画課
〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野85
TEL（0964）32-1111 FAX（0964）32-0110
ホームページアドレス https://www.city.uki.kumamoto.jp

環境保護印刷の「水なし印刷」で印刷されています。
再生紙使用　印刷／敷島印刷株式会社

夢をかなえるため、0・01秒の壁に挑む

平泳ぎで頂点を目指す

「0.01秒でもベストを更新したいです」。タイムを追い求め、挑戦し続けるのは箕浦綾真さん。1歳で始めた水泳。小学生になってからは、スイミングスクールの選手育成コースに通い、週6日の練習に励んでいる。来る日も来る日も練習を重ね、フォーム改善や体幹トレーニングに取り組み、大会に挑んできた。「平泳ぎが好きになったのは保育園の頃。小さい大会だったけれど、優勝できてうれしかったから」と話す箕浦さん。50㍍の自己ベストは37秒86。

「憧れの人は北島康介さん。不調を乗り越え、金メダルを獲得した努力に感動しました」と話す。自身も、記録が伸び悩んだときに、母に漢字を教わりながら著書を読み、自分と北島さんを照らし合わせてスランプを乗り越えた。

狙うはオリンピックでの金メダル。頂点を目指し、0.01秒の壁に挑み続ける。

profile

第41回 全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会出場

箕浦（みのうら） 綾真（りょうま） さん

平成21年4月23日生まれ。岐阜県出身。松橋町在住の小学4年生。1歳の時から水泳を始め、第39回九州カップ水泳競技大会と第41回全九州スイミングクラブ春季水泳競技大会の平泳ぎ10歳以下の部に9歳で入賞。双子の兄舷真（けんしん）さんと切磋琢磨（せっさたくま）しながら日々の練習に励んでいる。

宇輝人 vol.38

宇城市で輝くあなたを紹介

1

2

3

4

1 最優秀選手賞を受賞することもしばしば
2 競技中。0.01秒に挑む姿は真剣そのもの
3 気持ちを集中させ、スタートの合図を待つ
4 練習も手を抜かない。シーズン中、多いときには1日6,000㍍を泳ぐ